

△使用上の注意



相談すること

1. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この袋を持って医師または薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、口内炎

(2) しばらく服用しても症状がよくなる場合

2. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談すること

軟便、下痢

<用法・用量に関連する注意>

用法・用量を守ること（他のビタミン等を含有する製品を同時に使用する場合には過剰摂取等に注意すること）

<成分に関連する注意>

本剤の服用により尿が黄色くなることがありますが、リボフラビンによるものなので心配ありません。

保管および取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。

(2) 小児の手のとどかない所に保管すること。

(3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）。

(4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

本剤の服用により、人によってはこれらの症状があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合には服用を中止し、医師または薬剤師に相談していただくための注意です。

しばらく（3カ月ぐらい）服用しても症状がよくなるのに、そのまま服用を続けることは好ましくありません。また、症状がよくなる場合、他に原因があることも考えていただくための注意です。

これらの症状は、服用を一時中止すれば消失するものですが、症状の継続または増強が見られた場合には、他に原因があることも考えられるので、医師または薬剤師に相談していただくための注意です。

共通事項解説〔7〕参照

体内に吸収されたりリボフラビン（ビタミンB₂）は、一部がビタミンB₂のまま尿中に排泄されます。ビタミンB₂は黄色の蛍光を発するため、尿が黄色くなります。

共通事項解説〔9〕参照

共通事項解説〔10〕参照

共通事項解説〔11〕参照

共通事項解説〔14〕参照